
凍て付く寒さの天使は舞い降りました。

結城 舞灯

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

凍て付く寒さの天使は舞い降りました。

【Nコード】

N2025U

【作者名】

結城 舞灯

【あらすじ】

物語は畢り無き続く果ての無い闇の中で永遠に紡がれていく…

人の感情を忘れる為に神が凍て付く寒さの天使が幼い頃に、1つの仮面を渡したのです。それは凍て付く寒さの天使にとって、とても大きな意味を持つものでした。

仮面は只の笑い面。しかし、凍て付く寒さの天使にとってそれを被った時から思い出が生まれだしました。

神は凍て付く寒さの天使には笑顔が似合うと思いました。しかし今は人形のように眉一つ動かさない凍て付く寒さの天使。人の感情が、彼女の心を凍て付かせたのです。

この世の中には一人として同じ人が存在しない事は誰でも知っている。人が誰かを好きになる事も、ココが汚れた世界だということも…。

人々は集団で行動する事を求める。しかし、一度に同じ考えの人間なんて…同じ人間なんて現れる事など有り得ない。

人々が集まれば必ず矛盾が生まれる。凍て付く寒さの天使はその中でも人の最も汚れた部分を見たのです。

裏切られた凍て付く寒さの天使はそれ以降、笑う事をせず生きていくのです。楽しい事等凍て付く寒さの天使にはなく、只唯時が過ぎていくのを待つのです。

恐怖と憎しみという思い出を抱え、永遠とも言える十字架という魂と共に…。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2025u/>

凍て付く寒さの天使は舞い降りました。

2011年6月19日16時37分発行